

1年1組 トカラヤギの トカちゃんとの暮らし 「天さいトカちゃん came!」



「トカちゃん came!」

11月6日、1年1組に茶色いヤギさんが来ました。「トカラヤギという種類のヤギさんだから」、そして2月10日（とおか）生まれだから、名前を「トカちゃん」にしよう、と子どもたちは決めていました。

散歩中のトカちゃんの様子から、トカちゃんが好きな草を見つけ出して集めてきたり、干し草も固いもの、長すぎるものは切って食べやすくしたり、トカちゃんの様子を見ながら一つ一つのお世話を工夫していく子どもたち。

また、トカちゃんが好きな紅葉した落ち葉を集める中で、「赤の葉っぱは、リンゴ味」「黄色い葉っぱは、バナナ味かな」「トカちゃんに食後のデザートにあげたいね」と楽しそうに話す子どもたち。トカちゃんとの暮らしをより良いものにしようと工夫をしたり、日常の風景が今までとは少し違ったものに見えていたり。トカちゃんとの出会いによって、子どもたちの暮らしにさらに彩りが加わったように思います。

「天才トカちゃん!」

小屋の柵の高さが足りないところを見つけて、ジャンプして外へ出て行ってしまおうトカちゃん。床の下を膝を曲げて進み、小屋から出て行ってしまおうトカちゃん。その都度、話し合い、工夫して対策をしてはいくものの、自分たちの考えを超えていってしまうトカちゃん。子どもたちはそんなトカちゃんの姿に出会ったときに、「困ってしまうなあ」と感じるのではなく、驚いたり、感心したりしながら、「トカちゃんは、天才だ!」と、その姿を楽しんでいる様子です。

「今日はね、お散歩のときに食べちゃいけない草の近くまで行ったのにちゃんと食べなかったんだよ!」「休み時間の音楽が鳴った時に、自分で戻り始めたんだよ、僕たちより時間を守れるかも!」様々なトカちゃんを発見しながら、トカちゃんとの毎日を楽しんでいる子どもたちです。